

令和5年度 支援教育実践研修A（視覚障がいに関する内容） 実施要項

- 1 目的 視覚障がいのある子どもの教育に関する知識や技能についての認識を深め、一人ひとりの障がいの状態や教育的ニーズに応じた指導方法や指導内容等、実践的な指導力を高める。
- 2 対象 幼稚園、認定こども園、保育所、小・中学校、義務教育学校、高等学校及び支援学校の教員
募集人数 20名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	9月7日(木) 14:00~17:00	視覚障がいのある子どもの理解及び指導の実際 —支援と機器— 〔講義・演習〕	府立支援学校教員等 大阪府教育センター 指導主事等
2	9月27日(水) 9:30~12:30	視覚障がいのある子どもの理解及び指導の実際 —授業実践から学ぶ— 〔講義・学校見学〕	府立支援学校教員等 大阪府教育センター 指導主事等

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

4 会場 第1回

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

第2回

府立大阪南視覚支援学校（大阪市住吉区山之内1丁目10番12号）

JR 阪和線「我孫子町」駅下車、南西へ約400m
南海高野線「我孫子前」駅下車、東へ約700m
Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、西へ約1,200m

- 5 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センター及び会場校に駐車できません。
 - (4) 事前に準備しておく事項があるので、研修対応ポータルサイトを必ず確認すること。

6 担当室 支援教育推進室

令和5年度 支援教育実践研修A（視覚障がいに関する内容） シラバス

1 目的

視覚障がいのある子どもの教育に関する知識や技能についての認識を深め、一人ひとりの障がいの状態、教育的ニーズに応じた指導方法や指導内容等、実践的な指導力を高める。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標															職に応じた指標		
	I			II			III			IV			V			支援学校(学級)		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2	3
第4期																		
第3期										○	○							
第2期										○	○	○			○	○	○	○
第1期										○								
第0期																		

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	視覚障がいのある子どもの理解及び指導の実際－支援と機器－	視覚障がいの特性について学ぶ。 支援機器等、アシスティブテクノロジーを子どもの支援に生かす方法を学ぶ。	視覚障がいの特性について理解を深め、指導と支援の方法を考える。 講義・演習を通して、支援機器等を活用した支援の実際を考える。	
2	視覚障がいのある子どもの理解及び指導の実際－授業実践から学ぶ－	視覚障がい支援学校における指導と支援の在り方を学び、子どもの支援に生かす方法を学ぶ。	視覚障がいの特性について理解を深め、指導と支援の実際を知る。	準備物 ・上靴 ・靴袋